

第 66 回 緑化推進運営協議会

議 案 書

と き 令和 7（2025）年 5 月 27 日（火）

オンライン開催



公益財団法人 大阪みどりのトラスト協会

目 次

1. 第 1 号議案

令和 6(2024)年度「緑の募金」事業報告について	P1
----------------------------	----

2. 第 2 号議案

令和 6(2024)年度「緑の募金」収支決算について	P16
----------------------------	-----

巻末資料

- ・ 貸借対照表（案）（2025 年 3 月 31 日現在）
- ・ 正味財産増減計算書内訳表（案）（2024 年 4 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日まで）
- ・ 次期繰り越し収支差額についての資料
- ・ 令和 7(2025)年度 「緑の募金」 事業計画（参考資料）

令和 6(2024) 年度「緑の募金」事業概要

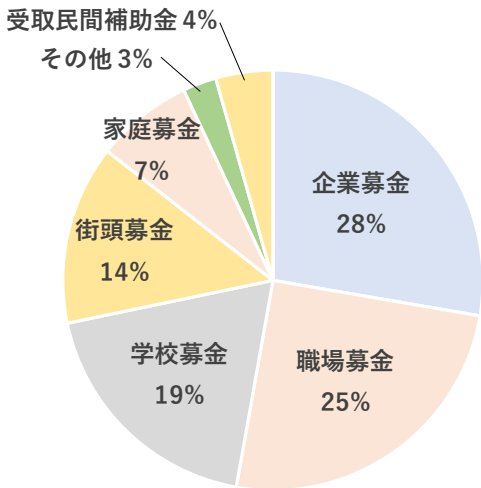
〔 予算 収入 16,511 千円、支出 16,511 千円
決算 収入 15,844 千円、支出 15,846 千円 〕

I. 収入の部

令和 6 (2024) 年度の収入総額は、予算 16,511 千円に対し、15,844 千円となった。(受取受託金 50 千円、受取民間補助金 694 千円、雑収益 1 千円を含む)

内訳は次の表、グラフのとおりである。

令和 6 (2024) 年度収入の内訳	
種類別	金額 (千円)
企業募金	4,376
職場募金	3,961
学校募金	2,991
街頭募金	2,183
家庭募金	1,181
その他	407
受取補助金	50
受取民間補助金	694
雑収益	1
合計※	15,844



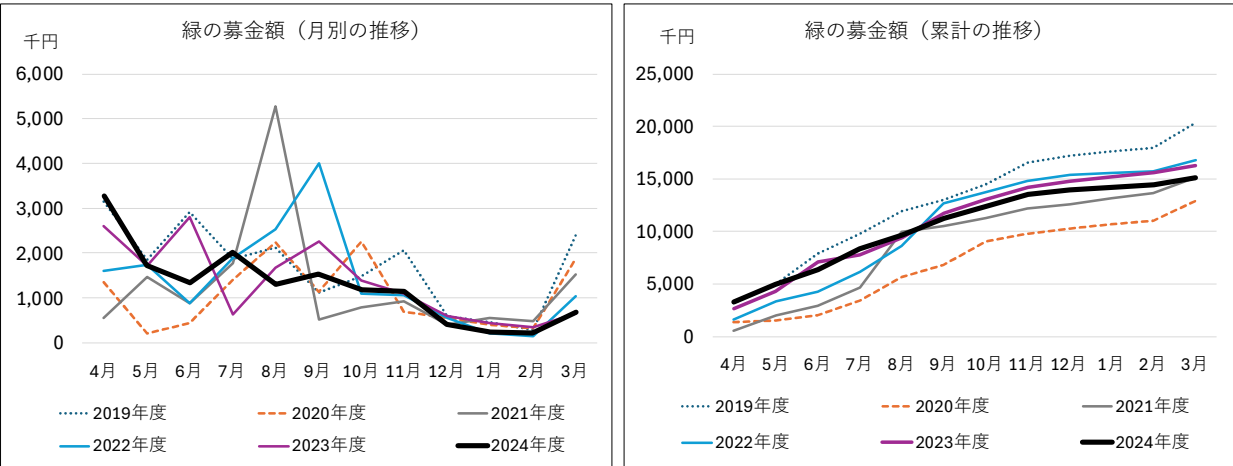
みどりの募金の内訳

※円グラフは、割合が 0% の科目は表示していない

1. 緑の募金実績(予算 15,600 千円、決算 15,099 千円)

2020 年以降、新型コロナウイルス感染症の影響により、職場募金、学校募金、街頭募金等の募金活動が縮小した。2023 年 5 月に同感染症は 5 類に移行し、募金活動の制限は小さくなったが、緑の募金実施主体別(種別)に募金額の推移をみると、企業募金是有料レジ袋の収益金の一部からなる寄付の減少(原料・加工費の高騰による)を反映して減少した。職場募金、学校募金、街頭募金はコロナ禍以降回復傾向を示したが近年は減少傾向がみられる。

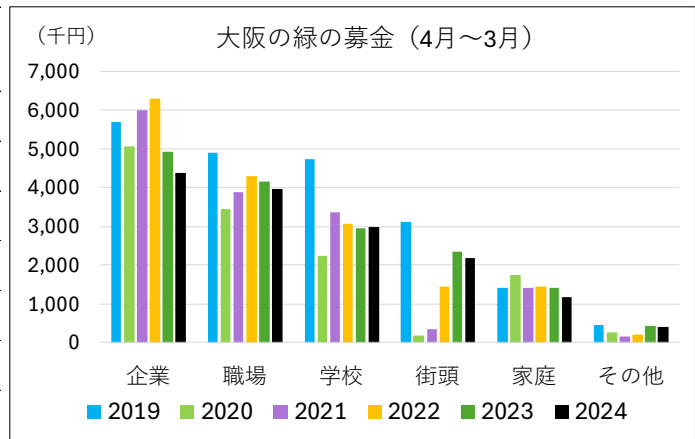
以上のことから、2024 年度の年間募金総額は 15,099 千円(前年比 93%)となった。



令和 6 (2024) 年度募金額の推移

表内数字の単位は千円

年度 種別	2019	2020	2021	2022	2023	2024
企業	5,684	5,071	6,004	6,302	4,926	4,376
職場	4,911	3,432	3,885	4,287	4,162	3,961
学校	4,736	2,231	3,372	3,055	2,945	2,991
街頭	3,120	192	339	1,448	2,340	2,183
家庭	1,417	1,734	1,406	1,449	1,426	1,181
その他	448	254	168	221	432	407
合計	20,316	12,914	15,175	16,762	16,231	15,099



募金額の種別推移

2. 助成金等収入、雑収入など(予算 911 千円、決算 745 千円)

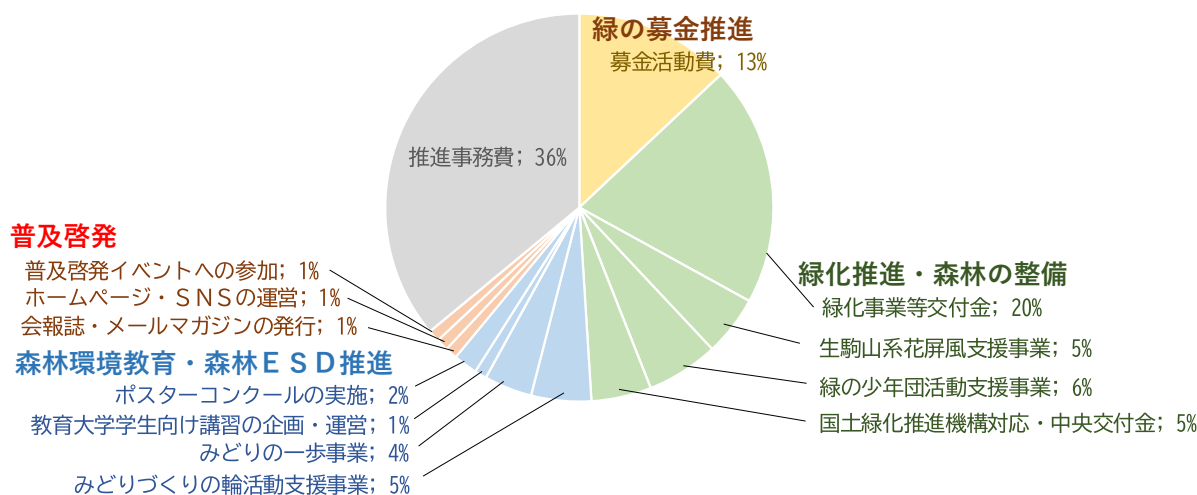
(公社) 国土緑化推進機構から、助成事業に伴う推薦資料作成の手数料収入 50 千円(受取受託金)と、みどりの一歩事業への助成金 694 千円(受取民間補助金)があった。また、雑収入 1 千円があった。

Ⅱ. 支出の部

令和 6（2024）年度の事業支出総額は 15,846 千円となった。その内訳は次の表、グラフのとおりである。

科 目		金額(千円)	割合(%)
緑の募金推進事業	募金活動費	2,027	13
	募金拡大	2	0
緑化推進・ 森林の整備事業	緑化事業等交付金	3,177	20
	堺第 7－3 区「共生の森づくり」推進費	78	0
	生駒山系花屏風支援事業	725	5
	緑の少年団活動支援事業	1,013	6
	緑化推進運営協議会の運営	24	0
	募金・緑化功労者の表彰	1	0
	国土緑化推進機構対応・中央交付金	751	5
森林環境教育・ 森林 E S D 推進事業	みどりづくりの輪活動支援事業	778	5
	みどりの一歩事業	694	4
	森林環境教育・ESD 推進	59	0
	教育大学学生向け講習の企画・運営	107	1
	ポスターコンクールの実施	242	2
普及啓発事業	会報誌の発行・メールマガジンの発行	141	1
	ホームページ・SNS の運営	84	1
	普及啓発イベントへの参加	105	1
	その他	65	0
推進事務費	推進事務費	5,774	36
合 計		15,846	100

※割合（％）は項目ごとに少数第 1 位を四捨五入している。



支出の内訳

※ 円グラフは、割合が 0% の科目は表示していない

1. 緑の募金推進事業(予算 1,784 千円、決算 2,029 千円)

(1) 募金活動推進(予算 1,778 千円、決算 2,027 千円)

【計画】

2024 年度の募金目標額を 15,600 千円とし、以下の団体へ協力依頼し、街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等の募金を呼びかける。

また、令和 6 年能登半島地震への復旧支援として（公社）国土緑化推進機構が提案する「中央交付金の活用」に協力し、春の募金額の 1%程度を復旧支援として収めるものとする。

さらに、街頭募金実施団体には、希望により街頭募金の一部（5%）を「復旧支援使途限定募金」にあてることができることを案内する。「復旧支援使途限定募金」は（公社）国土緑化推進機構が呼びかける募金活動であり、東日本大震災等の被災地域の避難所等における生活環境の改善に向けた様々な木製品の寄贈や緑化の支援等が行われている。

種別	協力団体
街頭募金	日本ボーイスカウト大阪連盟、(一社)ガールスカウト大阪府連盟、大阪府緑の少年団連盟
学校募金	各市町村教育委員会、大阪私立中学校高等学校連合会 他
家庭募金	大阪府内 43 市町村
職場募金 企業募金等	大阪府、大阪府警察本部、近畿中国森林管理局、大阪商工会議所、大阪府木材連合会、大阪商工信用金庫、大阪府生活協同組合連合会、大阪いずみ市民生活協同組合、ダイドードリンコ(株) 他

募金キャンペーン期間を設け、各団体による街頭募金を集中的に実施するとともに、府内各地で行われる各市町村や各種団体等の緑化関連イベント等で緑の募金活動を強化し、周知を図る。

＜キャンペーン期間＞ ・春季 2024 年 3 月 1 日～5 月 31 日
・秋季 2024 年 9 月 1 日～10 月 31 日

＜募金資材の整備＞

緑の募金運動および普及啓発の円滑な推進を図るため、2024 年秋用および 2025 年春用の募金資材を整備し活用する。ただし募金収入の減少予測と、資材の価格高騰を受けて、例年春と秋に製作しているオリジナルのピンバッジは、2024 年秋用の 1 回とし、2025 年春用については製作を取り止め、過去のバッジの活用を協力団体をお願いする。また、資材配布時の配送料高騰を受け対策を検討する。

【実績】

街頭募金、学校募金、家庭募金、職場募金、企業募金等の募金を呼びかけた。

＜キャンペーン期間＞
・春季 2024 年 3 月 1 日～5 月 31 日 ・秋季 2024 年 9 月 1 日～10 月 31 日



大阪府庁舎本館



大阪府庁舎別館



ATC

緑の募金運動および普及啓発の円滑な推進を図るため、2024 年秋用および 2025 年春用の募金資材を整備した。(緑の羽根、緑化バッジ、P R チラシ、ポスター、募金箱)

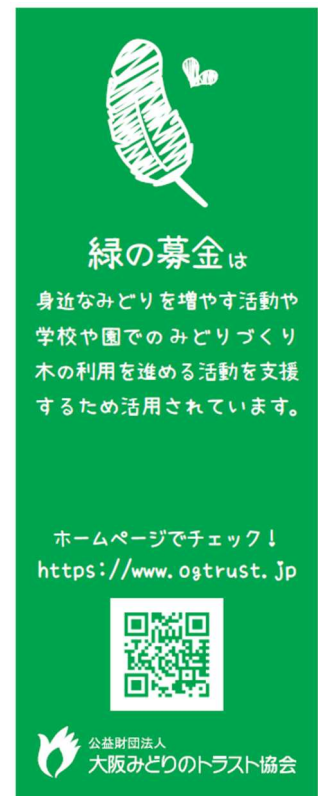
緑化バッジは例年春と秋に製作しているが、募金収入が伸びなかったため 2024 年秋用のみ製作し、2025 年春用は過去のバッジの在庫を活用することとして製作を取り止めた。秋用バッジは大阪府立港南造形高等学校の協力を得て、同校生徒にデザイン画の作成を依頼し、選考会を経て、最優秀賞のデザインを採用した。

資材の価格・配布時の配送料の高騰により、一部チラシのサイズ等を見直した。学校・園で活用している「封筒になるチラシ」の紙厚を薄くし、A4 サイズから A5 サイズに変更しリニューアルした。

再生紙製造販売企業より再生紙を活用した資材提供の申し出があり、緑の羽根に代わる資材として、新たに「しおり」を作成した。緑の募金がどのように活用されているかを掲載しているホームページに誘導できるよう、QR コードを掲載した。2025 年春キャンペーンより活用する。



2024 年秋用クヌギ



しおり (両面印刷)

令和6年能登半島地震への復旧支援として、街頭募金実施団体の希望により春の街頭募金の一部（5%）を「復旧支援使途限定募金（地震被害：能登半島地震復旧支援）」にあてることを案内した結果、ボーイスカウト21団、ガールスカウト7団、緑の少年団1団の賛同が得られ、合計49,470円を（公社）国土緑化推進機構に送った。

また、（公社）国土緑化推進機構の呼びかけに応じ、令和6年中央交付金のうち、春の募金額×0.02の1/2額となる70,073円を「復旧支援使途限定募金（同上）」への支援寄附として登録した。

〈これまでの災害復旧支援活用事例〉（国土緑化推進機構ホームページより）



避難所での木製品（組手什）の組立作業



被災地倒木の整理作業への支援



被災地の植樹活動への支援



組手什（くでじゅう／組み立て什器）



災害派遣職員・災害ボランティア・避難者の皆さまと一緒に組立て。靴箱や支援物資の整理棚等、多様な用途に活用されています。

(2) 募金拡大(予算 6 千円、決算 2 千円)

【計画】

近年、企業からの問い合わせや寄付企画の申し込みが増えつつあり、各企業のニーズに合わせた積極的な対応を行い、協力企業の拡大に努める。

また、現在、家庭募金は募金総額の約 9%にとどまっているため、家庭募金を行っている市や、他府県の事例を参考にして取り組み方法を検討し、大阪府の協力も得ながら市町村への協力依頼を進める。

WEB から募金ができる「つながる募金」や家庭に眠る物品の寄付(お宝エイド)物品寄付や遺贈による寄付等、募金方法の多様化に向けた仕組みづくりに取り組み、ホームページやイベント等で周知し、普及啓発を図る。状況に応じてキャッシュレス募金に取り組む。

【実績】

燃料供給や車の販売・整備等の事業を行っているエネクスフリース株式会社(大阪市淀川区)、および廃食用油回収リサイクル及び販売等の事業を行っている植田油脂株式会社(大東市)の寄付が継続している。



エネクスフリース株式会社のホームページから



植田油脂株式会社のホームページから

キャッシュレス募金については、過年度から導入している「つながる募金」※1の送金の選択肢として PayPay の使用が追加された。

また、募金方法の多様化を進めるため、家庭に眠る物品の寄付「お宝エイド」※2、2020 年より開始した遺贈募金 (JELF「みどりの遺言」プロジェクト) を継続している。

音楽集団 ANKAA のコンサート会場における募金が 2020 年から継続している。

※1 つながる募金：ソフトバンク契約者が携帯料金支払い時に募金もできる仕組みで、ソフトバンク契約者以外もインターネットから募金できる。

※2 お宝エイド：不用品を回収業者へ送ってもらい、買い取られた金額の一部が募金となる仕組み。

2. 緑化推進・森林の整備事業(予算 6,217 千円、決算 5,769 千円)

(1) 緑化事業等交付金(予算 3,390 千円、決算 3,177 千円)

【計画】

募金活動に協力した団体や学校、企業による地域や学校の緑化を推進するため、集められた募金額の 40%を上限に、該当団体の申請に基づき緑化事業等交付金を交付する。

【実績】

募金活動に協力した団体や学校、企業による地域や学校の緑化を推進するため、集められた募金額の 40%を上限に、該当団体の申請に基づき緑化事業等交付金を交付した。

2024 年 2 月～2025 年 1 月募金振込分まで 295 件 3,090,008 円 (参考：2023 年 2 月～2024 年 1 月募金振込分まで 305 件 3,252,456 円)



(2) 堺第7-3区「共生の森づくり」推進 (予算 101 千円、決算 78 千円)

【計画】

地球温暖化防止にかかる運動の一環として、堺第 7-3 区において市民・NPO 等の府民参加で実施されている「共生の森づくり」活動へ助成を行う。

【実績】

「第 1 回共生の森育樹祭」(2025 年 3 月開催) に対し助成を行った。



(3) 生駒山系花屏風活動支援事業 (予算 943 千円、決算 725 千円)

【計画】

生駒山系を屏風に見立てて彩豊かな“花屏風”を作る「生駒山系花屏風活動支援事業」への助成を行う。同事業を推進する生駒山系森づくりサポート協議会の活動や主催行事に参加し、緑の募金の PR を行う。

【実績】

植樹活動、生き物の保全・育成、自然観察会や野外体験学習活動、森林保全等のボランティアを養成する活動等、生駒山系花屏風構想の普及啓発に資する活動への助成を行っている。今年度

は 10 団体への助成が決定した。



ハイキングゴール地点での募金活動



植樹イベント風景

(4) 緑の少年団活動支援事業(予算 1,000 千円、決算 1,013 千円)

【計画】

大阪府内の緑の少年団に対して活動助成を行うとともに、「子どもたちが緑や自然に触れ、森林や緑化に関する意識を高める」という目的に沿った連盟の運営・交流行事の開催が行われるよう、各団の自立を促しつつ大阪府緑の少年団連盟事務局として支援する。

【実績】

連盟所属の 4 団に対して活動助成を行った。また、交流集会を花博記念公園鶴見緑地(大阪市)で開催し(11/30)、85 名が参加した。

大阪府内の緑の少年団連盟事務局として総会(6/23)を実施した。



交流集会



総会

(5) 緑化推進運営協議会の運営(予算 17 千円、決算 24 千円)

【計画】

緑の募金の適切な運用を図るため有識者からなる緑化推進運営協議会を年 2 回以上開催する。

【実績】

第 64 回緑化推進運営協議会を 5 月 22 日に対面で開催し、第 65 回を 2 月 25 日にオンラインで開催した。

(6) 募金・緑化功労者の表彰(予算 4 千円、決算 1 千円)

【計画】

募金額をもとに感謝状を贈呈する団体を(公社)国土緑化推進機構に推薦する。

「大阪府みどりの功労者表彰」等、各種の表彰主催団体からの依頼を受けて推薦対象を選出し、推薦資料を作成・提出する。

【実績】

(公社)国土緑化推進機構が定めている感謝状の贈呈基準を照合した結果、感謝状の贈呈はなかった。

「大阪府みどりの功労者」として、当協会が推薦した「特定非営利活動法人 とどろみの森クラブ」が表彰された。同表彰は、緑化の推進、自然環境の保全及び森林の保全に功績のあった個人または団体を表彰するもので、箕面森町(水と緑の健康都市)周囲の丘陵における里山保全活動や新旧住民交流及び世代間交流を促進する里山体験等イベントの取り組みの功績が認められた。

環境省による「「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰」として、当協会が推薦した「高槻里山ネットワーク」が表彰された。同表彰は、自然環境の保全に関して顕著な功績があった個人または団体を表彰するもので、里地と市街地が混在する地域(高槻市)において、市民参加の里山保全活動や体験イベントを通して自然とのふれあい活動を推進した功績が認められた。

(公社)国土緑化推進機構による令和6年度「ふれあいの森林づくり」優良団体として、当協会が推薦した「富田林の自然を守る会」が表彰された。同表彰は、農山村と都市との連携・交流などを図りながら森林整備を行い、ふれあいの場創出に功績があった団体を表彰するもので、里山における森林整備などの多様な活動や、日本と海外の若者による「国際ワークキャンプ」など幅広い交流の場の提供の功績が認められた。



「大阪府みどりの功労者」表彰
特定非営利活動法人 とどろみの森クラブ



「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰
高槻里山ネットワーク



「ふれあいの森林づくり」優良団体表彰
富田林の自然を守る会
国際ワークキャンプ大阪富田林 2024 の様子

(7) 国土緑化推進機構対応・中央交付金(予算 762 千円、決算 751 千円)

【計画】

(公社)国土緑化推進機構に対して、中央交付金(広域的な森林整備や緑化の推進に活用される)として緑の募金の2%相当額に250千円を加えた額を交付する。

【実績】

近畿地区で輪番制となっている(公社)国土緑化推進機構理事として総会に出席した。

中央交付金は、2024年1月から12月の募金額をもとに558千円を支出した。

3. 森林環境教育・森林 ESD の推進(予算 1,974 千円、決算 1,880 千円)

(1) みどりづくりの輪活動支援事業(予算 685 千円、決算 778 千円)

【計画】

次世代を担う子どもたちが生物多様性や森林整備、木材の利用等について理解を深める機会となる活動の促進を図ることを目的に、子どもたちの参加による自然環境保全活動や緑化活動、森林整備活動、森林に関する学習等に助成を行う。また、これらの活動組立てや整備計画立案にあたり、専門家による助言を得られるよう、専門家の紹介や相談時の費用助成等の支援を行う。

【実績】

- ・助成事業申請件数 12 件、採択 5 件
- ・専門家派遣 2 件、うち助成事業申請・採択 2 件

実施団体名	活動内容	専門家派遣
ゆめの樹こども園さかい	ビオトープ池新設	実施
大阪市立大宮小学校	ビオトープ整備	
岸和田市立修斉小学校	里山についての学習、植樹	
貝塚市立東山小学校	ビオトープ整備	実施
大阪市立天満中学校	大阪材で机椅子の制作	



ゆめの樹こども園さかい



大阪市立大宮小学校



岸和田市立修斉小学校



貝塚市立東山小学校



大阪市立天満中学校

(2) みどりの一步事業(予算 911 千円、決算 694 千円)

【計画】

幼稚園、保育園、こども園等で身近なみどりづくり（植樹）と環境教育「みどりの教室」を行う。

【実績】

申請 8 件、採択 4 件

実施団体名	所在地	植樹種・本数	参加者数
岸和田市立千喜里保育所	岸和田市	アジサイ ツツジ他 16 本	36 名
社会福祉法人鳳会菜の花こども園	堺市	キンモクセイ 1 本 オリーブ 1 本	89 名
社会福祉法人みおつくし福祉会 北中本保育園	大阪市	常緑ヤマボウシ 1 本	45 名
大阪市立九条幼稚園	大阪市	クスギ 1 本	68 名



植樹の様子



緑の教室の様子

(3) 森林環境教育・ESD 推進(予算 83 千円、決算 59 千円)

【計画】

大阪府立中央図書館・林野庁近畿中国森林管理局等と連携し、森林環境教育・森林 ESD の普及啓発を目的としたパネル展等を実施する。

【実績】

大阪府立中央図書館（東大阪市）にて、4/18～ 5/6 の期間中、令和 6 年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクールの大阪での入賞作品の展示とともに、「子どもたちにもっとみどりを～緑の募金を活用したみどりづくりや木の利用を進めるための活動支援紹介」パネル展示を行った。

また、近畿中国森林管理局「森林（もり）のギャラリー」（大阪市北区）にて 7/8～7/31 の期間中、同様の展示を行った。



大阪府立中央図書館展示の様子



近畿中国森林管理局
「森林（もり）のギャラリー」展示の様子

（４）教育大学学生向け講習の企画・運営(予算 70 千円、決算 107 千円)

【計画】

大阪教育大学、大阪府森林組合、大阪森林インストラクター会等と連携し、森林 ESD を体験する教育大学学生向け講習を実施する。

【実績】

大阪森林インストラクター会と連携し、大阪教育大学において、「図画工作」授業の時間を活用し、1 回生の学生延べ 90 名を対象に「どこでもできる森林 ESD 体験講座」を実施した。また、大阪府森林組合南河内支店が河南町立かなん桜小学校で実施した「森林 ESD 体験授業」を支援した。



「どこでもできる森林 ESD 体験講座」の様子

（５）ポスターコンクールの実施(予算 225 千円、決算 242 千円)

【計画】

国土緑化運動を推進するためのポスター原画コンクールに参加し、優秀作品を選出し表彰する。

【実績】

（公社）国土緑化推進機構が実施する「令和 7 年用国土緑化運動・育樹運動ポスター原画コンクール」に、大阪府内からは、18 校／106 点（参加総数 677 点 ※1 校につき応募は 10 点まで）の応募があった。10/18 の審査会にて優秀作品を選び推薦した。結果、中央審査会にて下記の 1 名が入賞した。大阪みどりのトラスト協会賞 13 名。



【高等学校の部】入選
国土緑化推進機構理事長賞
大阪府立工芸高等学校 1 年
林 千鶴さんの作品
「あの木のように」



2025 年の緑の募金普及啓発のメインイメージに箕面市立西南小学校 4 年（当時）西尾 健成さんの作品が選ばれました。

トラスト協会会員証に使用した大阪市立開平小学校 2 年（当時）齋藤由一さんの作品「町と森はなかよし」（大阪みどりのトラスト協会賞）

4. 普及啓発事業(予算 355 千円、決算 395 千円)

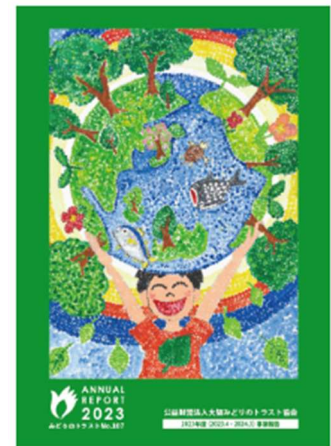
(1) 会報誌・メールマガジンの発行(予算 141 千円、決算 141 千円)

【計画】

前年度の事業報告と当該年度の事業計画をわかりやすく編集した年次報告書形式の会報誌「アニュアルレポート」を年 1 回 7 月頃に発行する。イベント情報や保全活動地の様子、緑の募金の活用方法等をまとめたメールマガジンを、会員や関係する団体や個人に月 1 回のペースで定期的に配信する。

【実績】

会報誌「ANNUALREPORT2023（みどりのトラスト 107 号）」を発行した（7 月）。メールマガジンは、月に 1 回、約 600 の団体や個人に定期配信し、最新の話題提供とホームページへの誘導を促した。



ANNUALREPORT2023
(みどりのトラスト 107 号)

(2) ホームページ・SNS の運営(予算 80 千円、決算 84 千円)

【計画】

ホームページ、SNS（Facebook 及び Instagram）は会報誌やメールマガジンと連動させて、緑の募金のキャンペーン情報や助成事業についてタイムリーにお知らせする。また募金が活用された事業報告等を随時更新する。

【実績】

ホームページ、SNS、メールマガジンを活用し、緑の募金のキャンペーン情報や助成事業等について情報発信を行った。

(3) 普及啓発イベントへの参加(予算 77 千円、決算 105 千円)

【計画】

緑の募金を活用して進める「生物多様性の保全」、「木材の利活用促進」、「森林 ESD の推進」等について理解を深めるため、府民を対象とした関連イベントへブースを出店し、パネル展示等を行い緑の募金への協力を呼びかける。

【実績】

当協会が行うシンポジウム・観察会等のイベント時や、地域のイベント等で、緑の募金への協力を呼び掛けと協会事業の PR を行った。

- ・ 福田屋トークイベント (5/25)
- ・ 能勢てっぺんフェスタ (10/6)
- ・ 枚方環境フェスタ (10/20)
- ・ 水都おおさか森林の市 (10/27)
- ・ 大阪府木材連合会 SDG's 発表会 (11/7)
- ・ 生駒花屏風ハイキング (11/9)
- ・ コープフェスタ (11/9)
- ・ 大阪自然史フェスティバル (11/16・17) 等



コープフェスタの様子

(4) その他(予算 57 千円、決算 65 千円)

【計画】

編集ソフトの年間使用料。

【実績】

ホームページ、会報誌、チラシ等の作成・編集の内製化において編集ソフトを活用した。

5. 推進事業体制の整備(予算 6,181 千円、決算 5,774 千円)

【計画】

緑の募金事業推進に伴う事務所経費および人件費等、必要な事務的経費を支出する。

【実績】

事務所経費、人件費等を支出した。

令和6(2024)年度「緑の募金」収支決算について

単位：円

項 目	2024年度 予算額	2024年度 決算額	差異	2023年度 決算額	備考
	(A)	(B)	(B) - (A)	参考	
I 収入の部					
1. 緑の募金収入	15,600,000	15,098,727	△ 501,273	16,230,675	
2. 助成金等収入（受取受託金）	0	50,000	50,000	50,000	
3. 運用財産利息収入	0	0	0	11	
4. 民間補助金	911,000	693,903	△ 217,097		
5. 雑収入	0	1,483	1,483	66,907	
当期収入合計（A）	16,511,000	15,844,113	△ 666,887	16,347,593	
前期繰越収入差額（B）	△ 4,234,000	△ 4,236,785	△ 2,785	△ 3,298,051	
収入合計（C）＝（A）＋（B）	12,277,000	11,607,328	△ 669,672	13,049,542	
II 支出の部					
1. 緑の募金推進事業					
募金活動費	1,778,000	2,026,718	248,718	3,056,369	資材費値上、追加補充
募金拡大	6,000	1,854	△ 4,146	7,920	
小計	1,784,000	2,028,572	244,572	3,064,289	
2. 緑化推進・森林の整備事業					
緑化事業等交付金	3,390,000	3,176,595	△ 213,405	3,347,643	募金額に相応
堺第7－3区「共生の森づくり」推進	101,000	78,210	△ 22,790	209,590	
生駒山系花屏風支援事業	943,000	725,345	△ 217,655	694,397	申請が少なかった
緑の少年団活動支援事業	1,000,000	1,013,060	13,060	825,850	
緑化推進運営協議会の運営	17,000	23,940	6,940	14,821	
募金・緑化功労者の表彰	4,000	510	△ 3,490	3,000	
国土緑化推進機構対応・中央交付金	762,000	750,965	△ 11,035	807,375	
小計	6,217,000	5,768,625	△ 448,375	5,902,676	
3. 森林環境教育・森林ESD推進事業					
みどりづくりの輪活動支援事業	685,000	778,114	93,114	645,184	
みどりの一歩事業	911,000	693,903	△ 217,097	503,658	民間補助金に相応
森林環境教育・ESD推進	83,000	58,911	△ 24,089	49,240	
教育大学学生向け講習の企画・運営	70,000	107,039	37,039	302,615	
ポスターコンクールの実施	225,000	241,556	16,556	190,788	
小計	1,974,000	1,879,523	△ 94,477	2,317,865	
4. 普及啓発事業					
会報誌・メールマガジンの発行	141,000	141,203	203	143,353	
ホームページ・SNSの運営	80,000	84,292	4,292	78,750	
普及啓発イベントへの参加	77,000	104,907	27,907	80,472	
その他	57,000	64,982	7,982	55,986	PCソフトライセンス料等
小計	355,000	395,384	40,384	358,561	
5. 推進事務費	6,181,000	5,773,899	△ 407,101	5,642,936	
当期支出合計（D）	16,511,000	15,846,003	△ 664,997	17,286,327	
当期収支差額（A）－（D）	0	△ 1,890	△ 1,890	△ 938,734	
次期繰り越し収支差額（C）－（D）	△ 4,234,000	△ 4,238,675	△ 4,675	△ 4,236,785	

次期繰り越し収支差額について(過年度からの経緯の説明)

2015 年度までの累積赤字が 4,241 千円に達し、これを解消するため、2016 年度に 3,207 千円の黒字を出したものの、監督官庁より「過年度の赤字を次年度以降の黒字で埋め合わせてはいけない」との指摘があり、2017 年度以降は、2016 年度の黒字を解消するように、単年度で赤字となる予算を組んできました。

2023 年度に過年度の黒字を解消したため、以降は累積赤字であるマイナス約 420 万円を繰り越しつつ、単年度での収支均衡をはかることとなっています。

過年度からの経緯の説明資料を巻末資料に添付します。

貸 借 対 照 表 (案)

(2025年3月31日現在)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部	円	円	
1 流動資産			
現金預金	6,488,186	8,328,324	△ 1,840,138
未収金	4,833,731	2,221,158	2,612,573
立替金	374,587	1,309,493	△ 934,906
前払金	322,314	352,170	△ 29,856
流動資産合計	12,018,818	12,211,145	△ 192,327
2 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,310,418	3,310,418	0
普通預金	19,592	19,592	0
投資有価証券	214,880,220	239,986,500	△ 25,106,280
基本財産合計	218,210,230	243,316,510	△ 25,106,280
(2) 特定資産			
トラストファンド			
普通預金	1,380,040	1,100,040	280,000
投資有価証券	20,691,000	22,186,560	△ 1,495,560
トラストファンド合計	22,071,040	23,286,600	△ 1,215,560
特定費用準備資金			
地黄湿地保全事業準備資金			
普通預金	755,472	1,361,447	△ 605,975
大阪里山ネットワーク運営準備資金			
普通預金	2,440,161	2,951,637	△ 511,476
特定費用準備資金合計	3,195,633	4,313,084	△ 1,117,451
構築物 (三草山防鹿柵及びオートクローザードア)	3,406,767	0	3,406,767
特定資産合計	28,673,440	27,599,684	1,073,756
(3) その他固定資産			
備品	46,085	96,741	△ 50,656
車両	1	1	0
長期前払費用	8,830	8,830	0
立木	1,023,000	1,023,000	0
その他固定資産合計	1,077,916	1,128,572	△ 50,656
固定資産合計	247,961,586	272,044,766	△ 24,083,180
資産合計	259,980,404	284,255,911	△ 24,275,507
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	7,481,444	7,723,303	△ 241,859
前受金	456,000	543,000	△ 87,000
預り金	43,901	72,450	△ 28,549
流動負債合計	7,981,345	8,338,753	△ 357,408
負債合計	7,981,345	8,338,753	△ 357,408
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
大阪府出捐金	100,000,000	100,000,000	0
寄附金	126,341,618	126,341,618	0
有価証券評価差額	△ 8,131,388	16,974,892	△ 25,106,280
基本財産合計	218,210,230	243,316,510	△ 25,106,280
ブナの森トラストファンド	14,118,944	14,892,102	△ 773,158
ゼフィルス・の森トラストファンド	7,952,096	8,394,498	△ 442,402
トラストファンド合計	22,071,040	23,286,600	△ 1,215,560
民間補助金	3,406,767	0	3,406,767
指定正味財産合計	243,688,037	266,603,110	△ 22,915,073
(うち基本財産への充当額)	(218,210,230)	(243,316,510)	△ 25,106,280
(うちトラストファンドへの充当額)	(22,071,040)	(23,286,600)	△ 1,215,560
(うち構築物への充当額)	(3,406,767)	(0)	3,406,767
(うち特定費用準備資金への充当額)	(0)	(0)	0
2 一般正味財産	8,311,022	9,314,048	△ 1,003,026
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	0
(うちトラストファンドへの充当額)	(0)	(0)	0
(うち構築物への充当額)	(0)	(0)	0
(うち特定費用準備資金への充当額)	(3,195,633)	(4,313,084)	△ 1,117,451
正味財産合計	251,999,059	275,917,158	△ 23,918,099
負債及び正味財産合計	259,980,404	284,255,911	△ 24,275,507

正味財産増減計算書内訳表(案)
2024年4月1日から2025年3月31日まで

(単位:円)

科 目	公益目的事業会計				法人会計	合計
	公 1 自然環境保全事業	公 2 緑の募金事業	共 通	小 計		
I 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
基本財産運用益	0	0	0	0	3,575,275	3,575,275
基本財産受取利息	0	0	0	0	3,575,275	3,575,275
特定資産運用益	48,400	0	0	48,400	0	48,400
特定資産受取利息	48,400	0	0	48,400	0	48,400
受取会費	1,014,000	0	0	1,014,000	0	1,014,000
会員受取会費	1,014,000	0	0	1,014,000	0	1,014,000
受取補助金等	25,011,233	743,903	0	25,755,136	0	25,755,136
受取国庫補助金	5,650,400	0	0	5,650,400	0	5,650,400
受取地方公共団体補助金	13,119,000	0	0	13,119,000	0	13,119,000
受取民間補助金	3,150,000	693,903	0	3,843,903	0	3,843,903
受取受託金	1,348,600	50,000	0	1,398,600	0	1,398,600
指定正味財産からの振替額	1,743,233	0	0	1,743,233	0	1,743,233
受取負担金	1,137,938	0	0	1,137,938	0	1,137,938
受取負担金	1,137,938	0	0	1,137,938	0	1,137,938
受取寄付金	1,835,572	15,098,727	0	16,934,299	0	16,934,299
受取寄付金	1,835,572	0	0	1,835,572	0	1,835,572
募金収益	0	15,098,727	0	15,098,727	0	15,098,727
雑収益	65,676	1,483	0	67,159	6,098	73,257
受取利息	0	575	0	575	6,098	6,673
雑収益	65,676	908	0	66,584	0	66,584
経常収益計	29,112,819	15,844,113	0	44,956,932	3,581,373	48,538,305 A
(2) 経常費用						
事業費	30,297,093	15,846,003	0	46,143,096		46,143,096
役員報酬	936,000	234,000	0	1,170,000		1,170,000
給料手当	10,173,937	3,926,534	0	14,100,471		14,100,471
福利厚生費	1,474,250	587,283	0	2,061,533		2,061,533
会議費	0	0	0	0		0
旅費交通費	1,721,170	204,100	0	1,925,270		1,925,270
通信運搬費	387,583	547,298	0	934,881		934,881
減価償却費	117,328	0	0	117,328		117,328
消耗品費	2,635,269	1,786,601	0	4,421,870		4,421,870
印刷製本費	251,375	217,525	0	468,900		468,900
燃料費	167,828	22,887	0	190,715		190,715
賃借料	3,301,080	984,336	0	4,285,416		4,285,416
保険料	646,243	4,210	0	650,453		650,453
使用料	528,360	200,637	0	728,997		728,997
委託費	3,183,670	339,528	0	3,523,198		3,523,198
募金事務費	0	139,492	0	139,492		139,492
諸謝金	2,489,850	168,000	0	2,657,850		2,657,850
支払負担金	1,289,609	180,086	0	1,469,695		1,469,695
支払助成金	698,466	2,461,380	0	3,159,846		3,159,846
支払手数料	267,542	193,298	0	460,840		460,840
緑化事業等交付金	0	3,648,008	0	3,648,008		3,648,008
光熱水費	9,893	0	0	9,893		9,893
租税公課	17,640	800	0	18,440		18,440
管理費					3,398,235	3,398,235
役員報酬					1,270,000	1,270,000
給料手当					640,135	640,135
福利厚生費					315,291	315,291
旅費交通費					11,616	11,616
通信運搬費					42,318	42,318
消耗品費					152,300	152,300
印刷製本費					44,880	44,880
賃借料					317,812	317,812
保険料					44,000	44,000
使用料					232,616	232,616
委託費					132,000	132,000
支払負担金					72,012	72,012
支払手数料					123,255	123,255
経常費用計	30,297,093	15,846,003	0	46,143,096	3,398,235	49,541,331 B
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 1,184,274	▲ 1,890	0	▲ 1,186,164	183,138	▲ 1,003,026
投資有価証券評価損益等	0	0	0	0	0	0
評価損益等計	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	▲ 1,184,274	▲ 1,890	0	▲ 1,186,164	183,138	▲ 1,003,026 C
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
経常外収益計	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用						
経常外費用計	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	▲ 1,184,274	▲ 1,890	0	▲ 1,186,164	183,138	▲ 1,003,026
他会計振替額	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	▲ 1,184,274	▲ 1,890	0	▲ 1,186,164	183,138	▲ 1,003,026
一般正味財産期首残高	13,634,985	▲ 4,236,785	0	9,398,200	▲ 84,152	9,314,048
一般正味財産期末残高	12,450,711	▲ 4,238,675	0	8,212,036	98,986	8,311,022
II 指定正味財産増減の部						
受取補助金等	3,406,767	0	0	3,406,767	0	3,406,767
受取民間補助金	5,150,000	0	0	5,150,000	0	5,150,000
一般正味財産への振替額	▲ 1,743,233	0	0	▲ 1,743,233	0	▲ 1,743,233
受取寄付金	280,000	0	0	280,000	0	280,000
基本財産評価損益	0	0	0	0	▲ 25,106,280	▲ 25,106,280
特定資産評価損益	▲ 1,495,560	0	0	▲ 1,495,560	0	▲ 1,495,560
当期指定正味財産増減額	2,191,207	0	0	2,191,207	▲ 25,106,280	▲ 22,915,073
指定正味財産期首残高	23,286,600	0	0	23,286,600	243,316,510	266,603,110
指定正味財産期末残高	25,477,807	0	0	25,477,807	218,210,230	243,688,037
III 正味財産期末残高	37,928,518	▲ 4,238,675	0	33,689,843	218,309,216	251,999,059